



Japanese Society of NMI Educational Department

PMB 165 PPP P.O.BOX 10000, SAIPAN, MP96950

TEL: (1-670)234-1470 E-mail: hoshuko@pticom.com

平成26年度 日本人補習校総会・議事録

日 時： 平成26年4月10日(木) 8:45~9:30

場 所： 日本人補習校 小学2年生教室

出席者： 31名 委任状提出者： 14名 全家族数： 63名

校長より開会の辞、並びに長田校長よりご挨拶があった。

次に、新運営委員長・冨江氏、日本人会新教育部朝倉氏、日本人会教育部継続藤田氏の紹介、前運営委員長北川氏が引続き新運営副委員長の挨拶があった。

出席人数、欠席人数、委任状提出者数、委任状未提出者数が読み上げられ、過半数以上になったので、総会が成立、総会成立宣言が司会者よりなされ、議題に移った。

議題 1. 平成25年度決算報告、平成26年度予算報告がなされた。(別紙参照)

会計 穂丸委員より報告された。

又、父兄より下記の質問は、特になし、

議題 2. 平成25年度年次報告、平成26年度年次計画案

教育部藤田委員より報告がなされた。

行事計画の訂正

議題 3. 平成26年度新運営委員紹介

新会計 石見さん、新書記 原さんが賛成多数により

承認され、各新運営委員より挨拶がなされた。

議題 4. その他

新北川副委員長より、日本人補習校の位置付けについて見直しを提起として閉会の辞とした

回答 能力のある生徒への負担を少なくして、なおかつ日本へ帰国の際への日本語能力の増進をもとに、 Guam 補習校の規約をもとに作成いたしました。

質問2-2 日本へ帰国の際に普通授業が受けられるということを基本に考えているのか？

回答 上記を目標としている。

質問3 第3条「方針を追加」をさらに詳しくメールで教えて欲しい。

回答 改定後の規約を後日メールにて配布

司会の北川副委員長の閉会の辞により、26年度日本人補習校の総会が閉会された